

# 『福島サイボーグ日記』

～ポストヒューマンの告白～

コバルトのミルクシェイクとウランを  
贅沢に塗した棒を飲み干しながら、  
なぜもっと原発事故が起こらなかったのが不思議に思った。  
その情報はサイバー警察に黙らされたのだろうか？

「僕はマルチアクティブなミュータントだ」と、  
隣のサイボーグは、  
声を調整しながらあつけらかなと答えた。

それから、重水素のスパイクが彼の  
眼球インプラントにさらに追加されると、  
この奇妙な存在が変異した声で言った。

「GNRの収束が達成された」。

すべてのマイクロ回路はプログラム可能だが、  
多くのエンジニアは嫌な奴だ。

「取引を受け入れた時点で、

1000マクロクレジットが配達されます」と、  
とドローンは感情を込めずに素早く言った。

「いいよ」と私は答えながら、

他の調整が必要なのか考えた。

その時、突然情熱の奇妙な同位体が私を襲い、  
記憶チップがカオスへと変異していった。

- T Newfields (訳:wanderer)

開始：1999年 台北市 完成：2024年 静岡市